

Outlook2019

メールソフトの設定方法 (オプション利用なし)

> トータルインターネットソリューション 株式 **グローバルネットコア** Global Network Core Co., Ltd.

01.注意事項・・・2ページ目

<u>02.コントロールパネル上の「Mail」アイコン確認方法</u>・・・・・・・・・3ページ目 03.アカウントの設定方法 (コントロールパネルに「Mail」アイコンがある場合) ・・・4ページ目

04.アカウントの設定方法(コントロールパネルに「Mail」アイコンがない場合) ・・・12ページ目

01 注意事項

【注意事項】

Outlookの設定について

Outlook2016 以降のバージョンでは、オプション利用のない info新潟 の標準的なメールアドレスは SMTP認証が通らない為、初回起動時の簡易設定画面からは設定ができない仕様となっています。 設定をおこなう場合は、コントロールパネルの「Mail (Microsoft Outlook 2016やOutlook 2019)」アイコンから メールアドレスの詳細設定をおこなうことで利用できるようになります。

※「Mail (Microsoft Outlook 2016やOutlook 2019)」アイコンの表示がない場合

Windows10 ストアアプリ版の Outlookなどでは、コントロールパネルに「Mail (Microsoft Outlook 201X)」 アイコンが表示されません。

この「Mail (Microsoft Outlook 201X)」アイコンの表示がない場合でも、オプション利用のない info新潟 の メールアドレスとは別に、SMTP認証が可能なメールアドレスをお持ちであれば、そのアドレスを一度登録して いただくことで info新潟 のメールアドレスが登録できるようになります(登録後は、次回の起動から初回起動時 の簡易設定画面が表示されなくなる為)。

また、SMTP認証が可能なメールアドレスをお持ちでない場合でも、メールオプションをご契約していただくことで Outlookでの設定が可能となります。是非ご検討ください。 メールオプションのお申込みにつきましては、弊社サポート窓口までお問い合わせください。

他社の回線利用について

他社の回線(他社プロバイダ)をご利用の場合、オプション利用のない info新潟 の標準的なメールアドレスは、 メールの送信ができない仕様となっております。 この場合、メール安心パックサービスオプション(有料)をご契約していただくことで、メールの送信が可能になります。 ※ご利用の場合、メールアドレスは変わりませんが、メールソフトの設定変更が一部必要となります。 サービス内容の詳細やお申込みにつきましては、下記、info新潟のWEBページをご参照ください。

メール安心パックサービスについて http://www.info-niigata.or.jp/home/service/index15.html

尚、サーバーの仕様は予告なく変更させていただく場合があります。

02 コントロールパネル上の「Mail」アイコン確認方法

- 1. Outlookを起動している場合は終了させます。
- 2. コントロールパネルを開きます。 Windows 10:スタートメニュー > Windows システム ツール > コントロール パネル Windows 7 :スタートメニュー > コントロール パネル
- コントロールパネルが開いたら、
 画面右上の表示方法を「カテゴリ」にしてください。
 その後、下記のカテゴリを開きます。

Windows 10:ユーザー アカウント Windows 7 :ユーザー アカウントと家族のための安全設定

4.「ユーザーアカウント」の画面が表示されます。

「Mail (Microsoft Outlook 201X)」アイコンの表示がある場合

➡ <u>「03.アカウントの設定方法」</u>から設定を行ってください。

「Mail (Microsoft Outlook 201X)」アイコンの表示がない場合 → 「04.アカウントの設定方法」から設定を行ってください。



~コントロールパネルからのメールアカウント追加手順~

1. 「ユーザーアカウント」画面上で、 「Mail(Microsoft Outlook 201X)」アイコンをクリックします。

2.

初めてアカウントを追加する場合は、右図が表示されます。 「追加」をクリックします。

既存のアカウントが存在する場合は、<u>手順4.</u>に進んでください。





3.

「新しいプロファイル」画面が表示されます。 「プロファイル名」に追加するユーザー(任意)の名前を入力し、 「OK」をクリックします。 <u>手順6.</u>に進んでください。

4.

「メール設定」画面が表示されます。 「電子メール アカウント」をクリックします。

5.

「アカウント設定」画面が表示されます。 「新規」をクリックします。

🧼 新しいプロファイル	×
🥥 新しいプロファイルの作成	OK
プロファイル名(N):	キャンセル



🧼 アカウント設定		×
電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。	また、アカウントを選択してその設定を変更できます。	
メール データ J71ル R55 J7-ト Si		
名前		
		閉じる(C)

6.

「アカウントの追加」画面が表示されます。 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)」を選択し、「次へ」をクリックします。

電子メール アカウント(A)			
名前(Y):			
	例: Daiki Matsumoto		
電子メール アドレス(E):			
	例: daiki@contoso.com		
ation 12 feet			
パスワードの確認入力(T):			
		INCOUNTED IN THE REAL INCOUNTED IN	
自分で電子メールやその他の	クービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	1.2.7.7.27.1.3.227.9	
自分で電子メールやその他の	ワー ウサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	127030101204	
自分で電子メールやその他の	ッサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	12,030102204	
自分で電子メールやその他の	ッサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	12,030102804	
自分で電子メールやその他の	ッ- サービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	12,2,30 (0,200	

7.

「アカウント タイプの選択」画面が表示されます。 「POP または IMAP」を選択し、「次へ」をクリックします。

🔊 アカウントの追加				×
アカウント タイプの選択				×
Office 365(F)				
Office 365 アカウントの自動設定				
x=1, 78, 2(E);				
例: daiki@contoso.com				
POP または IMAP(P)				
POP または IMAP 電子メール アカウントの詳細設定				
Exchange ActiveSync(A)				
Exchange ActiveSync を使用するサービスの詳細設定				
	< 戻る(B) 次パ	(N) >	キャンセル	ヘルフ

8.

「POP と IMAP のアカウント設定」画面が表示されます。 「通知書」に記載された情報を「半角英数」で入力します。 (XXXXX はお客様によって異なります。「通知書」に記載された 内容に置き換えてください。)

入力例	
名前	任意の名前 送信者名(差出人名)となります
電子メールアドレス	xxxxx@info-niigata.or.jp
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	www.info-niigata.or.jp
送信メールサーバー	www.info-niigata.or.jp
アカウント名	xxxxx(メールアドレスの@の前まで)
パスワード	メールアカウントのパスワード

🥥 アカウントの追加	×
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。	
ユーザー情報 名前(⊻): 電子メール アドレス(E): サーバー情報 アカウントの種類(<u>A</u>): POP3 ♥	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。 アカウント設定のテスト(工) 「「「なへ」をかいか」たらアカウント設定を目動的にテストする
受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー (SMTP)(<u>Q</u>):	(S) 新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(U): パスワード(2): □ パスワードを保存する(<u>B</u>) □ パスワードを保存する(<u>B</u>)	 ●新しい Outlook データ ファイル(<u>W</u>) ○ 既存の Outlook データ ファイル(<u>X</u>) 参照(<u>S</u>)
」メール ワーハーアビキュリティ (味識された)(スソート総証(SPA)に対応している場合には、チェック ボックスをオンにして(たさい(Q)	详相论定(<u>M</u>)
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルブ

入力ができたら、「詳細設定」をクリックします。

9.

「インターネット電子メール設定」画面が表示されます。 「送信サーバー」のタブを選択します。 「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」のチェックが外れている ことを確認します。

10.

「詳細設定」のタブを選択します。 「受信サーバー(POP3)」と「送信サーバー(SMTP)」の設定が 右図のようになっていることを確認します。

🧼 インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
□送信サーバー (SMTP) は認証が必要(<u>0</u>)	
◎ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)	
○ 次のアカウントとパスワードでログオンする(<u>L</u>)	
アカウンド名(N):	
/(スリート(<u>P</u>): 	-
○ ハスワードを味好する(K) ○ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)	
○ メールを洋信する前に受信メール サーバーにログオンオる(1)	
○ メールとと信9 る前に交信メール リーハーにログオン9 る(1)	
OK キャンヤル	
4ンターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし	
<u> 全般</u> 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 【このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーハーのタイムアウト(1)	
<u> 全般</u> 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(1): 110 【このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイムアウト(1) 短い 長い 1 分	
<u> 全般</u> 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 [このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイムアワト(T) 短い 見い 1 分 配信 日	~
<u> 全般</u> 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 【このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイム パワト(T) 短い 見い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーのメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーのメッセージのコピーを置く(L)	
<u> 全般</u> 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 信むのサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイムアワト(T) 短い 見い 1分 配信 □サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □サーバーから削除する(R) 14 □ 日後 □「別PP(答スマイニノ」ものと問題を(M)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 □ 削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M) ●	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(1): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイム アウト(1) 短い 毎 短い ● 日後 ● 「サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ 日後 ● 「削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M) ● ●	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(1): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーの94ムアウド(1) 短い ● 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ 「りーバーから削除する(R) 14 ● 日後 〔削除済みアイテム〕から削除されたら、サーバーから削除(M) ○ ○	
<u> 全般</u> <u> 送信サーバー</u> 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(1): 110 <u> 標準設定(D)</u> □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイム かり(1) 短い <u> </u> 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 □ 日後 □ 削除済みアイテム] から削除されたち、サーバーから削除(M)	
<u> 全般</u> <u> 送信サーバー</u> 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(1): 110 <u> 標準設定(D)</u> □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーの9イムパワド(T) 短い 見い 1分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 □ 日後 □ 削除済みアイテム] から削除された5、サーバーから削除(M)	
<u> 全般</u> 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(1): 110 信を設定(D) このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーの94ムアワト(1) 短い 見い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーたら削除する(R) 14 □ 日後 □ 削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
全般 送信サーバー(POP3)(1): 110 標準設定(D) ○ クサーバー(POP3)(1): 110 標準設定(D) ○ このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要(E) 送信サーバー(SMTP)(0): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイムアウト(1) 短い ● 日かい ● 日サーバーにメッセージのコピーを置く(L) リナーバーにメッセージのコピーを置く(L) リナーバーから削除する(R) 14 ● [削除済みアイテム]から削除されたち、サーバーから削除(M)	

11.

引き続き、サーバーにメッセージのコピーを残す設定・残さない設定を 行います。

サーバーにメッセージのコピーを残さない設定 推奨設定 ※複数のPCで同じメールアドレスのメールを受信しない場合は こちらの設定に変更することをお勧めします。

初期設定はメッセージを残す設定になっていますので、 以下のチェックを外します。

・「サーバーにメッセージのコピーを置く」

サーバーにメッセージのコピーを残す設定

以下にチェックを入れます。

・「サーバーにメッセージのコピーを置く」

・「サーバーから削除する」
 また、サーバーから削除される日数を指定してください。
 ※複数のパソコンで同じメールアドレスのメールを受信する場合は
 すべてのメールソフトで、サーバーにメッセージのコピーを残す設定が必要です。



上記設定後、「OK」をクリックします。

12.

「アカウントの追加」画面に戻ったら「次へ」をクリックします。

13.

アカウント設定のテストが実行されます。 テストの完了を確認し、「閉じる」をクリックします。

※設定内容に間違いなどがあった場合、エラーが表示されます。

エラー原因の例)

- ・電子メールアドレスに入力間違いがある。
- ・メールサーバー・ポート番号に入力間違いがある。
- ・アカウント名・パスワードに入力間違いがある。
- ・インターネットに接続されていない。

以下のリンク先を確認し、入力内容に間違いがある場合は再度設定してください。

「POP と IMAP のアカウント設定」画面で設定した内容を確認する

🥥 アカウントの追加		×
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サーバー(D設定を入力してください。	1 Alexandre
ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(<u>Y</u>):		アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します
電子メール アドレス(<u>E</u>):		0670
サーバー情報		アカウント設定のテスト(工)
Pカウントの種類(A): P	OP3 🗸	□ [/勿を] をわいわ たとつわら、たび今を自動的パーニフトする
受信メール サーバー(<u>I</u>):		○ [八八] セリジックしたちアカワント設定を自動的にアストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(<u>O</u>):		新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		●新しい Outlook データファイル(W)
アカウント名(旦):		○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(<u>P</u>):		参照(<u>S</u>)
☑ パスワー	ドを保存する(<u>R</u>)	
□ メール サーバーがセキュリティで保護さ	れたパスワード認証 (SPA) に対応し	
ている場合には、チェック ボックスをオン	にしてください(Q)	詳細設定(<u>M</u>)
		< 戻る(B 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

テスト アカウント設定		
すべてのテストが完了しました。 [閉じる] をクリックして続	行してください。	中止(<u>S)</u> 閉じる(<u>C</u>)
タスク エラー タスク ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信	状況 完了 完了	

14.

「すべて完了しました」と表示されたら「完了」をクリックします。 これでアカウントの追加は完了です。



15.
起動している「メール設定」画面などをすべて閉じ、
改めてOutlookを起動してください。
その後、メールの送受信テストをおこなってください。

設定は、以上となります。

~コントロールパネルに「Mail」アイコンがない場合のアカウント追加手順~

コントロールパネルに「Mail」アイコンがない環境において、オプション利用のない info新潟 のメールアドレ スを登録する場合は、 info新潟 のメールアドレスとは別に、SMTP認証が可能なメールアドレスを所有している 必要があります。

SMTP認証が可能なメールアドレスを所有している場合は、事前にOutlookへの登録を済ませておいてください。

以降の手順については、オプション利用のない info新潟 のメール アドレスを追加登録する方法について説明します。 ※SMTP認証が可能なメールアドレスの登録が完了している前提での ご説明となります。

1.

メニューバーの「ファイル」を選択し、「アカウント設定」のメニューから 「プロファイルの管理」をクリックしてください。 (その後、「ユーザー アカウント制御」のポップアップが出た場合は、 「はい」をクリックしてください。)

2. 「メール設定」 画面が表示されます。 「電子メール アカウント」 をクリックしてください。





3.

「アカウント設定」画面が表示されます。 「新規」をクリックしてください。

4.

「アカウントの追加」画面が表示されます。

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定を する(手動設定)」を選択し、「次へ」をクリックしてくだ さい。

🧧 初况(凹) 🚪 💦 19復(1	o) 🚳 赤百(A) 🕋 町壱〜		
名前	≤) 督"変更(A) ♥ 既在に	- 設定(□) 入則味(M) ● ●	
		POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	1
▲択したアカウントでは、新し↓	ハメッセージを次の場所に配信します:		
フォルダーの変更(<u>F</u>)	apart_text56abecaultus		
Ŧ			
			閉じる(C)
			閉じる(<u>C</u>)
ントの追加			閉じる(<u>C</u>)
フントの追加 1動ア カウント セットアップ アカウントを手動で設定する;	か、または他の種類のサーバーに接続しま		閉じる(<u>C</u>)
^{ウントの追加} 1 動アカウントセットアップ アカウントを手動で設定する)	か、または他の種類のサーバーに接続しま	۲ ۶ .	(2)6U閉 (2)5U閉
2ントの追加 「動アカウントセットアップ アカウントを手動で設定する) 「電子メール アカウント(<u>A</u>)	か、または他の種類のサーバーに接続しま	; ; .	MC3(2)
ウントの追加 1動アカウントセットアップ アカウントを手動で設定する な研 ていた。 名 前(CO):	か、または他の種類のサーバーに接続しま 例: Daiki Matsumoto	.; ; .	(2)&U開
 ウントの追加 1動アカウントセットアップ アカウントを手動で設定する) コーステム・アカウント(A) 名前(公): 電子メールアドレス(E): 	か、または他の種類のサーバーに接続しま 例: Daiki Matsumoto	tý.	(2)&J
ウントの追加 1動アカウントセットアップ アカウントモチ動で設定するの) 電子メール アカウント(A) 名前(公): 電子メール アドレス(E):	か、または他の種類のサーバーに接続しま 例: Daiki Matsumoto 例: daiki@contoso.com		開じる(C)
ウントの追加 1動アカウントセットアップ アカウントを手動で設定する) 3電子メール アカウント(A) 名前(公): 電子メール アドレス(E): パスワード(P):	か、または他の種類のサーバーに接続しま 例: Daiki Matsumoto 例: daiki@contoso.com	tđ.	開いる(C)
 カントの追加 (1) 取アカウントセットアップ アカウントを手動で設定する) (1) 電子メールアカウント(A) 名前(公): 電子メールアドレス(E): パスワード(P): パスワードの確認入力(L): 	か、または他の種類のサーバーに接続しま 例: Daiki Matsumoto 例: daiki@contoso.com		(2)&UM
 カントの追加 (動アカウントセットアップ アカウントを手動で設定する) (動子メールアカウント(A) 名前(公): 電子メールアドレス(E): パスワードの確認スカ(C): 	か、または他の種類のサーバーに接続しま 例: Daiki Matsumoto 例: daiki@contoso.com	ます。	開じる(丘) 大
 カントの追加 (動アカウントセットアップ アカウントを手動で設定する) (動子メールアカウント(A) 名前(Y): 電子メールアドレス(E): パスワード(P): パスワードの確認スカ(T): (自分で電子メールやその他の 	か、または他の種類のサーバーに接続しま 例: Daiki Matsumoto 例: daiki@contoso.com のたったより、はってついての サービスを使うための設定をする(手利	tす。	(2)より時

5.

「アカウント タイプの選択」画面が表示されます。 「POP または IMAP」を選択し、「次へ」をクリックして ください。

6.

「POP と IMAP のアカウント設定」画面が表示されます。

「通知書」に記載された情報を「半角英数」で入力し、「次へ」を クリックします。

(XXXXX はお客様によって異なります。「通知書」に記載された内容に 置き換えてください。)

入力例	
名前	任意の名前 送信者名(差出人名)となります
電子メールアドレス	xxxxx@info-niigata.or.jp
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	www.info-niigata.or.jp
送信メールサーバー	www.info-niigata.or.jp
アカウント名	xxxxx(メールアドレスの@の前まで)
パスワード	メールアカウントのパスワード





入力ができたら、「詳細設定」をクリックします。

 \times

7.

「インターネット電子メール設定」画面が表示されます。 「送信サーバー」のタブを選択します。 「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」のチェックが外れている ことを確認します。

8.

「詳細設定」のタブを選択します。 「受信サーバー(POP3)」と「送信サーバー(SMTP)」の設定が 右図のようになっていることを確認します。

🥥 インターネット電子メール設定 🛛 🗙 🗙	
全般 送信サーバー 詳細設定	
□送信サーバー (SMTP) は認証が必要(<u>0</u>)	
● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)	
○次のアカウントとパスワードでログオンする(L)	
アカワンド名(N):	
ハスワード(ビ):	
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q) 	
○メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)	
I	
OK キャンセル	
-	
🥥 インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号	-
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)	
 全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 	
全般 送信サーバー サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ∨	
全般 送信サーバー デ細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 信なのサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイムパワ下(1)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーのタイムパフト(1) 短い ● 長い 1 分	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーの94ムアワト(1) 短い ■ 長い 1 分 配信	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーのタイムパワト(1) 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ✓ サーバーのタイムパワト(1) 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 ◆ 日後	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーのタイムパワド(T) 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバールら削除する(R) 14 ÷ 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーのタイムアワド(T) 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 ♀ 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーのタイム パワト(T) 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 ↓ 日後 □ 削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーの9イムパワド(T) 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーの9イム かり(T) 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(1): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーの94ムクワト(1) 短い ● 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 ◆ 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(1): 110 信導設定(D) このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 25 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーのタイムパワト(1) 短い ① 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 ○ 日後 [削除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M)	

9.

引き続き、サーバーにメッセージのコピーを残す設定・残さない設定を 行います。

サーバーにメッセージのコピーを残さない設定 推奨設定

※複数のパソコンで同じメールアドレスのメールを受信しない場合は こちらの設定に変更することをお勧めします。

初期設定はメッセージを残す設定になっていますので、 以下のチェックを外します。

・「サーバーにメッセージのコピーを置く」

<u>サーバーにメッセージのコピーを残す設定</u>

以下にチェックを入れます。

- ・「サーバーにメッセージのコピーを置く」
- ・「サーバーから削除する」

また、サーバーから削除される日数を指定してください。 ※複数のパソコンで同じメールアドレスのメールを受信する場合は すべてのメールソフトで、サーバーにメッセージのコピーを残す設定が必要です。



上記設定後、「OK」をクリックします。

10.

「アカウントの追加」画面に戻ったら「次へ」をクリックします。

11.

アカウント設定のテストが実行されます。 テストの完了を確認し、「閉じる」をクリックします。

※設定内容に間違いなどがあった場合、エラーが表示されます。

エラー原因の例)

- ・電子メールアドレスに入力間違いがある。
- ・メールサーバー・ポート番号に入力間違いがある。
- ・アカウント名・パスワードに入力間違いがある。
- ・インターネットに接続されていない。

以下のリンク先を確認し、入力内容に間違いがある場合は再度設定してください。

「POP と IMAP のアカウント設定」画面で設定した内容を確認する

ユーザー情報	アカウント設定のテスト
名前(Y): 電子メール アドレス(E):	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお着 します。
サーバー情報 アカウントの種類(A): POP3 マ マカウントの種類(A): マ マール・サーバー(I):	アカウント設定のテスト(工) □ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (5)
	和しいメッセーンの配合元:
マール ラーハーへのロクオン16種 アカウント名(U): (ペスワード(E):	● 新らい Subox データファイル(X) ○既存の Outlook データファイル(X) 参照(S)
☑ パスワードを保存する(<u>R</u>)	

テスト アカウント設定		
すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続	行してください。	中止(<u>S</u>)
		閉じる(<u>C</u>)
タスク エラー		
<u> </u>	状況	
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了	
✓ テスト電子メール メッセージの送信	元了	

12.

「すべて完了しました」と表示されれば、 アカウントの設定は完了です。

「完了」をクリックして画面を閉じてください。

🧼 アカウントの変更		
すべて完了しました		
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。		
	< <u>ਵ</u> ठ(1) (2)	∧⊪7

事前に登録したSMTP認証が可能なメールアドレスが不要な場合は、設定データの削除をおこないます。 ここでは、アドレスの種類がPOPアカウントで作成されている場合の削除手順について説明します。 ※事前に登録したメールアドレスを削除しない場合は、以降の手順はおこなわないでください。

13.

「アカウント設定」画面に戻ります。 「メール」タブ上の **事前に登録したメールアドレス** を選択後、 「削除」をクリックしてください。

アカウント設定		×
電子メール アカウント アカウントを追加また	は削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。	
メール ータ ファイル	RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
>☆ 新規(N) ※ 修	復(<u>R</u>) 🚰 変更(A) 💿 既定に設定(R 🗙 削除(M) 🔹 🗣	
名前	種類	
	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	
選択したアカウントでは、新	fしいメッセージを次の場所に配信します:	
フォルダーの変更(<u>F</u>)		
	B	利じる(C)
	×	so s(<u>≤</u>)

14.

「ご注意ください。このアカウントを削除すると、オフライン キャッシュの内容も削除されます。」というメッセージが表示 されます。

「はい」をクリックします。

Mie	Microsoft Outlook		
<u> </u>	ご注意ください。このアカウントを削除すると、アカウ ライン .ost ファイルのバックアップを作成する方法に	ントのオフライン キャッシュの内容も削除されます。オフ こついては、 <u>こちら</u> をご覧ください。	
	続行しますか?	はいいえ	

15.

「データ ファイル」タブを選択します。 info新潟のメールアドレス を選択後、 「規定に設定」をクリックしてください。

16.

「メール配信場所」画面が表示されます。 「OK」をクリックします。

17.

起動している「メール設定」画面などをすべて閉じ、 一旦、Outlookを再起動してください。

アカウント設定	×
デー タ ファイル Outlook データ ファイル	
メール データファイル RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
3」追加(Δ)… 當 設定(S)… ♥ 既定に設定(D) × 削除(M) 合 ファイルの場所を關<(Q)…	
	1
	1
見のフィークノアイルを運動でしていていた時間になどます。アイルを移動またはコピーするには、Outlookを閉じる必要があります。 含は、[ファイルの場所を開く]をクリックします。ファイルを移動またはコピーするには、Outlookを閉じる必要があります。	
閉じる(<u>C</u>)	



18.

Outlook再起動後、メニューバーの「ファイル」を選択し、 「アカウント設定」のメニューから「アカウント設定」を クリックしてください。

19.

「アカウント設定」画面が表示されます。 「データ ファイル」 タブを選択します。

事前に登録したメールアドレスを選択後、「削除」をクリックして ください。

「Outlookデータ ファイルを削除しますか」という画面が表示され たら、「はい」を選択し、画面を閉じてください。

20. |記動している「メール設定| 画面などをすべて閉じ、 改めてOutlookを起動してください。 その後、メールの送受信テストをおこなってください。

以上で 事前に登録したメールアドレス の削除作業は完了です。



<i>データファイル</i> Outlook データファイル メール データファイル RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳 当 追加(A)	アカウント設定	×
メール データファイル RSS フィード SharePoint Jスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳 ③ 追加(Δ)	デー タ ファイル Outlook データ ファイル	
Image: Support_test5@compare_state Image: Support_test5@compare_state	メール データファイル RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス幅 通 追加(A) 受 設定(S) ◆ 既定に設定(D × 削除(M) P ファイルの場所を聞く(O)	
Support_test5@n_nenoning_nonnon		
	Support_test5@ https://www.com/commenterfordbook/7/4/ app	ו
		וי
一覧からデータファイルを選択してください。詳細を設定する場合は【設定】を、データファイルを含むフォルダーを表示する場合は、【設定】を、データファイルを含むフォルダーを表示する場合に、自加情報(工)	一覧からデータファイルを選択してください。詳細を設定する場合は「設定」を、データファイルを含むフォルダーを表示する場合は、「ファイルの場所を聞く」をクリックします。ファイルを移動またはコピーするには、Outlookを提びる必要があります。	
閉じる(C)	閉じる(⊆)	